

2025年度 日本学生支援機構大学院第一種奨学生に対する 「特に優れた業績による返還免除」の申請について

大学院第一種奨学生の貸与を受けた方で、当該奨学生の貸与期間中に特に優れた業績を挙げた者として日本学生支援機構に認定された場合に、奨学生の全部又は一部が免除されるものです。

1. 対象者

大学院第一種奨学生で、2025年度中（2026年3月まで）に下記事由により貸与終了となる方（課程修了は条件ではありません）

- [1] 満期による終了者 (今年度途中における終了者を含む)
- [2] 辞退・退学による終了者 ("")

※2026年4月から日本学術振興会特別研究員に採用されるため、奨学生を辞退する方も対象です。

※2024年度以前（2025年3月まで）に貸与終了した方は、申請することができません。

※2023年度以降に博士課程において第一種奨学生として採用された者で、「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」又は「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の支援を受けた者は、対象外となります。又、本学が実施する「東北大学高等大学院国際卓越研究者育成支援プログラム（AGS RISE Program）」の支援を受けているものも対象外となります。

2. 評価する業績（本学奨学生返還免除選考基準 第3(1)～(11)より）

業績の種類	該当する評価項目【概要】
第3 (1) 学位論文その他の研究論文	<input type="checkbox"/> 修士学位論文（含：留学先での学位論文） <input type="checkbox"/> 博士学位論文（含：留学先での学位論文） <input type="checkbox"/> 学内研究年報など、レフリー制のある学内研究誌に掲載された論文及び学会誌、学術誌への掲載又は発表 <input type="checkbox"/> 学会賞、学術賞の受賞及び総長賞など学内賞の受賞 <input type="checkbox"/> 日本学術振興会及び民間財団が公募している競争的資金の獲得 <input type="checkbox"/> その他各研究科等で認める業績
第3 (2) 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	<input type="checkbox"/> 修士論文に代わる特定の課題についての研究の成果（現在、業績としてこの項目には該当するものはありません）
第3 (3) 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	<input type="checkbox"/> 博士課程論文研究基礎力審査の結果（現在、業績としてこの項目には該当するものはありません）
第3 (4) 著書・データベース・その他の著作物（第1号及び第2号に掲げるものを除く）	<input type="checkbox"/> 刊行されたデータベース・著書・その他の著作物
第3 (5) 発明	<input type="checkbox"/> 学内発明委員会等の議を得て特許出願に至ったなど、発明、発見等による顕著な業績
第3 (6) 授業科目の成績	<input type="checkbox"/> 授業科目の成績 <input type="checkbox"/> 修業年限短縮
第3 (7) 研究又は教育に係る補助業務の実績	<input type="checkbox"/> リサーチ・アシスタント等による研究活動への貢献 <input type="checkbox"/> ティーチング・アシスタントによる教育活動への貢献 <input type="checkbox"/> 科学研究費補助金等による研究活動への貢献 <input type="checkbox"/> 学内外での非常勤講師等、教育活動への従事
第3 (8) 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; font-size: small;"> 教育研究活動の成果として、専攻分野に関連した業績が評価対象となりますので、関連が無いものは記載しないようにしてください。 </div>
第3 (9) スポーツの競技会における成績	
第3 (10) ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績	
第3 (11) その他研究科で認める業績	

3. 提出書類 (注) 修正液使用は不可です。訂正は二重線を引いてください。

[1] 「業績優秀者返還免除申請書」 (様式1-A表・裏) : EXCEL

- ・申請に必要な書類は、必ずしも手書きで作成する必要はありません。
- ・申請書(記入例)のExcelシートに従って記入してください。
- ・ファイル名は「学籍番号_氏名_申請書」としてください。
- ・資料番号は、業績を証明する資料の資料番号と一致させてください。
- ・授業科目の成績を業績とする場合は、「6. 授業科目の成績」欄に「成績証明書」と記載してください。

[2] 業績を証明する資料 : PDF

- 認定できる資料は、当該課程に在籍中かつ奨学金貸与期間中のもののみです。
- 各項目に対して1種類のみ提出可能です。

※「1 学位論文その他研究論文」について、「学位論文」を業績として提出する場合、「研究論文」「学会での発表」等を業績として提出することは出来ません。

- ファイル名は「学籍番号_氏名_資料1」「学籍番号_氏名_資料2」・・・としてください。
- 詳細は、表1をご確認ください。

[3] 「異動願」 原本1部 ※該当者のみ

- ・今年度内の異動(退学・辞退)による貸与終了者は、「異動願」を提出してください。奨学金継続願で「辞退」を入力済の方も提出が必要です。「異動願」の右上余白に「特優対象者」と記入して下さい。

[4] チェックリスト(各事項を確認の上、チェック欄に“✓”を記入のこと) : Word

【提出書類】[1] [3] [4] の様式は「理学研究科・理学部」Webページ内の「在学生の方：授業料・奨学金情報」に掲載しておりますので、ダウンロードしてください。

4. 申請期間 2026年2月2日(月) ~ 2月10日(火)【※期日厳守】

5. 提出先 Google フォーム (<https://forms.gle/XQJPChbmp88p3bfN8>) もしくは 学生支援係へメール (sci-sien@grp.tohoku.ac.jp) ※異動願のみ理学部・理学研究科 教務課学生支援係窓口に提出

6. その他

- ① 貸与終了後も本研究科に在学する方は、返還猶予のための「在学猶予」の手続きを4月に行ってください(後日、学務情報システム・理学HP・掲示により周知します)。
- ② 返還免除者の選考結果については、7月下旬頃に通知の見込みです。
- ③ 推薦数の都合上、理学研究科から推薦があっても学内推薦を受けられない場合、また、日本学生支援機構へ推薦されても返還免除が認定されない場合もあります。

表1

【資料の必要項目等】

業績の種類	最大 ペ ージ数	細目	必要項目（○は必須）	典型的な資料
第3（1） 学位論文その他 の研究論文	4	学位論文	○申請者の姓名（姓のみ不可） ○論文タイトル ○論文内容の概要（本文書き出し部分又は要約を含む）	学位論文の表紙及び冒頭（書き出し）のページ
	4	研究論文	○申請者の姓名（姓のみ不可） ○論文タイトル ○論文内容の概要（本文書き出し部分又は要約を含む） 【査読付きのみ必要】○学術雑誌名 ○発行年（月日なし可）	論文の最初のページ及び学術雑誌の表紙・目次
	4	学会での発表	○申請者の姓名（姓のみ不可） ○題目 ○会議名 ○発表年（月日なし可） 【表彰・受賞がある場合のみ必要】 ○表彰・受賞等（下記のいずれかを含む）・賞の名前（優秀賞等）・順位・その他優秀であった旨・奨学金・外部資金を獲得した旨	学会のプログラムの表紙とタイムテーブルおよび表彰状
	4	日本学術振興会特別研究員に採用又は、民間財団等が公募している競争的資金を獲得	○申請者の姓名（姓のみは不可） ○年度（月日なし可） ○下記のいずれか ・日本学術振興会特別研究員採用の旨 ・獲得した競争的資金の名称	特別研究員審査結果通知書
第3（2）大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	3	—	○申請者の姓名（姓のみ不可） ○研究の成果（下記のいずれかを含む）・成果物自体・審査・試験に合格したことが分かるもの（現在、業績としてこの項目には該	論文、合格証明書

(理学研究科用 募集要項)

			当するものはありません)	
第3(3)大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	3	—	○試験及び審査の結果(下記のいずれか) ・成果物自体・審査・試験に合格したことがわかるもの (現在、業績としてこの項目には該当するものはありません)	作品、合格証明書
第3(4)著書、データベースその他の著作物(第1号、及び第2号に掲げるものを除く)	3	—	○申請者の姓名(姓のみ不可) ○著書、データベース等のタイトル ○下記のいずれか ・申請者が執筆、作成した文章・データの一部 ・申請者が執筆、作成した文章・データの要約 ○発行年(月日なし可)	著書の表紙と奥付及び申請者が執筆した本文のページ・データ集及びデータ集が掲載されているサイトの画面
第3(5)発明	3	—	○申請者の姓名(姓のみ不可) ○出願日又は登録日あるいは認定日 ○出願番号又は登録番号	出願中の場合、特許願登録済の場合、特許証
第3(6)授業科目の成績	2	—	○申請者の姓名(姓のみ不可) ○成績詳細 (下記のいずれかを含む。ただし、学内成績に関する資料は上記1点目あるいは2点目のみ提出可能) ・各授業の評価(A~F、優など) ・授業成績が全体の上位X%であること ・外部試験に合格したことが分かるもの ・外部試験の得点が分かるもの ○発行年(月日なし可)	成績証明書
第3(7)研究又は教育に係る補助業務の実績	3	—	○申請者の姓名(姓のみ不可) ○研究プロジェクト名あるいは授業名(専攻分野との関連が確認できる程度) ○年度(月日なし可)	労働条件通知書または勤務状況報告書(勤務の実績が確認できるもの)
第3(8)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	3	—	○申請者の姓名(姓のみ不可) ○発表会名 ○年度(月日なし可) ○成績(下記のいずれかを含む) ・賞の名前 ・順位 ・優秀であった旨	発表会のプログラム及び表彰状

(理学研究科用 募集要項)

第3(9)スポーツの競技会における成績	3	—	<input type="radio"/> 申請者の姓名（姓のみ不可） <input type="radio"/> 競技会名 <input type="radio"/> 年度（月日なし可） <input type="radio"/> 成績（下記のいずれかを含む） <ul style="list-style-type: none"> ・賞の名前 ・順位 ・優秀であった旨 	競技会のプログラム及び表彰状
第3(10)ボランティア活動 その他の社会貢献活動の実績	3	—	<input type="radio"/> 申請者の姓名（姓のみ不可） <input type="radio"/> イベント等の名称（専攻分野との関連が確認できる程度） <input type="radio"/> 年度（月日なし可）	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントのプログラム及び参加を依頼されたことが分かるメールの文面 ・参加した活動の名称が記載された参加者名簿
第3(11)その他	—	—	証明書不要 返還免除内定者が修業年限内に課程を修了できる場合の評価項目です。推薦理由書の「特に優れた業績の該当項目」の11番に○を記入してください。	—